

くずまきまち

葛巻町とは

葛巻町は岩手県北部に位置し、北欧を思わせる高原の風景が広がる「北緯40度 ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち」です。



東北一の乳牛の頭数、牛乳生産量を誇り、酪農業が基幹産業となっているほか、特産の山ぶどうを活用したワインやジュースの生産も行っており、高い評価を得ています。また、地域資源を活用したエネルギー自給を図るため、風力発電、太陽光発電、バイオガス発電等のクリーンエネルギーの導入も推進し、自然を守り、自然を生かす、「自然との共生」を目指したまちづくりを進めています。



また、町の人口は、令和8年4月1日現在で5,035人となっており、人口減少が課題となっておりますが、町では医療・教育・福祉などの充実を図り、山村のモデルとなるようなまちづくりに果敢に挑戦を続けています。



1 募集の背景

葛巻町は、酪農や林業を基幹産業としながら、再生可能エネルギーや地域教育にも力を入れ、「全国の山村のモデルとなるまちづくり」を目指しています。

一方で、若者の流出や高齢化、労働力人口の減少により、地域づくりの担い手不足が大きな課題となっています。山村が持つ豊かな価値を次の世代へつないでいくためには、町外からの新しい視点や人材を受け入れるとともに、移住・定住を希望する方々を丁寧に支える体制づくりが重要です。

そこで今回、葛巻町への移住・定住をサポートする移住コーディネーターとして、「山村ふるさとプロデューサー」を募集します。

この名称には、自然豊かな山村である葛巻町に暮らしながら、葛巻を「ふるさと」として選んでくれる人たちを支え、地域と人をつないでいく役割への思いを込めています。

2 募集人数

山村ふるさとプロデューサー 1名

3 地域おこし協力隊の活動内容について

本協力隊員は、葛巻町への移住・定住を希望する方々に対し、相談対応から移住後のフォローまでを行う地域密着型のコーディネーターです。

「ふるさとを探している人」と「新たな仲間を迎え入れたい葛巻町」の間に立ち、双方にとって安心できるつながりを生み出していくことが主な役割です。

主な活動イメージは、次のとおりです。

【出会いをつくる】

移住・定住に関する相談対応や、SNS等を活用した町の魅力・支援制度の情報発信を行います。

【暮らしを支える】

移住希望者への現地案内、住まいや仕事、地域での暮らしに関する情報提供など、新生活に向けたサポートを行います。

【地域へつなぐ】

移住後のフォローアップや、地域住民・地域コミュニティとの橋渡しを行い、安心して暮らし続けられる関係づくりを支援します。

【主な活動内容】

- (1) 移住希望者からの相談対応及び移住後のアフターフォロー
- (2) SNS等を活用した町の魅力や移住促進制度の情報発信
- (3) 移住相談会など県外イベントへの参加及び運営補助
- (4) 町内における移住者交流イベントの企画・運営
- (5) 移住者の定着に向けた地域との関係づくり支援
- (6) その他、移住・定住の促進に必要な活動

なお、活動にあたっては、移住希望者への個別対応に加え、庁内関係部署や町内事業者、地域住民との連絡調整を行う場面も想定しています。これらの活動を通じて、町と移住希望者、そして地域住民をつなぐ役割を担っていただきます。

単なる町の案内役ではなく、移住希望者が葛巻町での暮らしを具体的に描き、安心して一歩を踏み出せるよう支える「暮らしの伴走者」として活動していただきます。

自身も葛巻町の一員として地域に関わりながら、葛巻をふるさととして選ぶ人たちを支え、移住者が安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでいただきます。



【スケジュールの例】

業務内容と時期により発生する業務は日々異なるため、あくまで一例となります。

(1日)

9:00～	活動開始 (AM)
	メール対応、情報発信業務、移住定住促進に係る企画調整など
12:00	昼休憩
13:00～	活動開始 (PM)
	情報発信等の取材や情報収集、移住定住促進や関係人口に係る企画調整など
16:00	活動終了

(週間)

月曜日	・ミーティング、各種 SNS の閲覧数確認
火曜日	・移住定住促進に係る仕組み企画調整・イベント準備等
水曜日	・魅力発信するための町内取材対応
木曜日	・移住定住促進に係る仕組み企画調整・イベント準備等
金曜日	・次週のスケジュール確認・リマインド対応
土曜日	・休日
日曜日	・休日

※休日にイベントや出展などに対応する場合は振替休日にて対応いたします。

【3年間のスケジュール (例)】

移住希望者と葛巻町をつなぐ「プロデュース役」として、段階的に活動の幅を広げていただきます。

まずは地域に入り、町民の皆さんに顔と名前を覚えてもらいながら、葛巻町での暮らしや地域の魅力を自ら体感していただきます。

- 1年目 葛巻を知り、地域に溶け込む
 - ・祭りや地域行事、伝統文化などに参加し、山村での暮らしや地域の日常を体感する
 - ・町民や先輩移住者との関係づくりを進め、移住者を受け入れる地域の雰囲気や課題を理解する
 - ・町内外の移住相談会などに参加し、移住希望者の関心や不安、ニーズを把握する

- 2 年目 自分の強みを活かし、移住促進の取組を実践する
 - ・おためし居住体験の案内や、移住希望者向けの交流イベントを企画・運営する
 - ・自身の視点や経験を活かし、葛巻町での暮らしの魅力を SNS 等で発信する
 - ・町内事業者や地域住民と連携し、移住希望者が地域とつながる機会をつくる
 - ・任期終了後を見据え、葛巻町での定住の方向性について検討し、起業・就職等に向けた準備を進める
- 3 年目 取組を定着させ、次につなげる
 - ・これまでの活動で得た移住相談対応や情報発信のノウハウを整理し、町に引き継げる体制をつくる
 - ・移住者同士や地域住民とのネットワークが継続していくよう、交流の仕組みづくりに取り組む
 - ・任期終了後の生業や働き方を具体化し、葛巻町で暮らし続けるための準備を整える
 - ・協力隊としての活動経験を活かし、葛巻町の一住民として地域づくりに関わっていく

【その他の業務として】

地域おこし協力隊として必須の月報、報告書等の作成業務があります。

【任期終了後について】

「町移住コーディネーター」として、活動していただく道もあります。

「町移住コーディネーター」とは、移住や U ターンにつなげる活動を行います。つないだ関係人口や町に興味を持っている方など、町に移住したい方のサポートをします。

また、町内で起業し、地域活性化や関係人口に関する事業をしていただくことも可能です。

4 一緒に働く人について

いらっしやい葛巻推進課 移住定住係 課長補佐 岩間謙二

地域おこし協力隊のほか、空き家利活用など移住定住業務全般を担当。
山々を眺めながらの朝散歩と緑豊かな自然風景が大好きです。



5 お住まいや交通手段など

【お住まい】

町で整備している若者定住支援住宅をお貸しする予定です（空き状況により調整することがあります）。

家賃は月額最大 3 万円（年齢等の要件により減額もあり）の住宅です。
どのエリアの住宅でも町中心部まで車で 15 分程度。

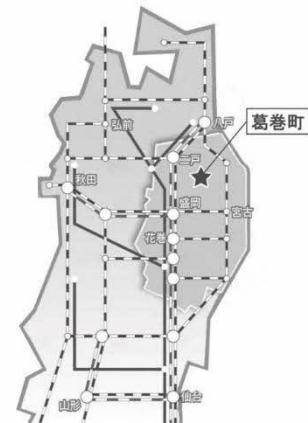
※空き状況により民間の賃貸住宅を紹介します。



【交通手段】

東京から新幹線で最寄り駅まで約 2 時間 30 分
最寄り駅（いわて沼宮内駅）から車で約 40 分

葛巻町の位置



6 求める人材について

【求められるスキル・経験】

- (1) 協力隊活動に必要なことを学ぶ意欲があること
- (2) 町の特性や風習、町民の思いを尊重できること
- (3) 普通自動車運転免許（AT限定可）を有していること
- (4) パソコン（Excel・Word・PowerPoint・Mail・SNSによる情報発信など）の基本的な操作を行うことができること

【歓迎するスキル・経験】

- (1) 地域の暮らしや文化に関心を持ち、町民や関係者との関係づくりに前向きに取り組める人
- (2) 移住・定住、地域づくり、まちづくりなどに関心がある人
- (3) SNSや文章、写真、動画などを活用した情報発信に関心がある人
- (4) 多様な関係者と連携しながら、事業やイベントの企画・運営に関わった経験がある人
- (5) 任期中又は任期後を見据え、地域で主体的な活動や生業づくりに取り組む意欲がある人

【求めている人物像】

- (1) 人と関わることが好きで、移住希望者や地域住民に丁寧に向き合える人
- (2) 人の話をよく聞き、相手の不安や思いに寄り添いながら対応できる人
- (3) 地域の暮らしや文化、食、特産品などに関心を持ち、葛巻町の魅力を自分なりに見つけられる人
- (4) 地域行事や交流の場に積極的に参加し、町民との関係づくりを楽しめる人
- (5) 町民、事業者、行政など多様な関係者と連携しながら、前向きに活動できる人
- (6) 町内外への移動や現地案内など、車を使った活動に抵抗がない人

7 応募要件などについて

【募集対象者】

- (1) 令和8年4月1日現在、年齢が20歳以上の方
 - (2) 次のいずれかに該当する方
 - ア 現在、三大都市圏又は地方都市等（過疎、山村、離島、半島などの地域に該当しない市町村）に居住し、着任後に住民票を葛巻町に異動し居住できる方
 - イ 本町以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方で、協力隊員として採用された後に本町に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方
- ※住所の要件には細かい定めがありますので、応募前にお問い合わせください。
- (3) 心身が健康で、かつ、地域協力活動に意欲と情熱を持っている方
 - (4) パソコンを日常的に使用しており、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール、SNS等）を行っての業務が可能な方
 - (5) 協力隊員としての任期が終了した後、本町に定住を目指す、または本町の地域振興に資する活動を続ける意思のある方
 - (6) 地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格事項に該当しない方
 - (7) 原則として、応募前に現地を見学し、詳しい活動内容の説明を受けていただきます。
日程は応募予定者と個別に調整いたします。県外の方の場合、事前見学には、交通費、宿泊費等の補助制度がありますので、お問い合わせください。

【主な活動場所】

葛巻町役場（いらっしやい葛巻推進課 移住定住担当）ほか

【任用形態・活動期間】

- (1) 町と協力隊員との間に雇用関係はありません。町と業務委託契約を締結し、契約に基づいて業務を実施していただきます
- (2) 業務の委託期間（協力隊任期）は着任から最大3年間です

【活動時間】

- (1) 1日6時間、週5日、週30時間を原則とする
- (2) 勤務は午前8時～午後10時の間の6時間を原則とする（※）
※業務の内容やイベント対応により、土日・祝日対応があります。

【休日・休暇】

- (1) 週休2日
- (2) 業務委託のため、有給休暇、病気休暇その他の休暇制度はありません

【委託料の額】

月額250,000円

上記の他、活動に係る経費（※）は別途支給します。

※活動に必要な消耗品、燃料費、出張旅費、事務用品、研修参加費などの経費については、
隊員と協議の上、予算の範囲内で町が負担します。

【待遇・福利厚生】

- (1) 保険等
町との雇用関係はありませんので、町国民健康保険、国民年金にご自身で加入手続きし、
保険料を負担していただく必要があります。
- (2) 住居
活動期間中の住居は、定住促進住宅等町が所有する住宅のほか、民間賃貸住宅等を
町が紹介します（家賃は自己負担、助成有り）。
- (3) 研修
県内外で行われる協力隊員向けの研修会や、セミナーに参加することができます。
- (4) 補助金
町内で新たに起業しようとするときに利用できる支援制度があります。
 - ① 葛巻町地域おこし協力隊起業・継業支援補助金
葛巻町の地域おこし協力隊として活動した方が、町内で起業、継業する場合に対象
経費の10/10、最大100万円を助成。
 - ② くずまき型持続可能な産業づくり支援事業（起業家支援事業）
個人、または法人を設立して起業する方に対象経費の2/3以内の額で、1年度
200万円を上限に、最長3年度助成。
※その他、起業を目指す地域おこし協力隊員向けの研修会、岩手県産業振興センターの
起業家無料相談等の支援もありますので、ご相談ください。
- (5) その他
 - ① 引っ越しについて
引越しに必要な経費については各自の負担となります。
 - ② 定住奨励金（※移住後6か月経過後）
45歳未満の方で、定住の意志がある方は「定住奨励金」を申請することができます。

③いらっしやい葛巻暮らし体験事業

岩手県外に住所があり、葛巻町への移住を検討している方に対して、新幹線等の運賃、町内宿泊施設の宿泊費等を上限5万円まで補助します（対象経費の1/2まで）。

※個別に手続きをご案内いたしますので、必ず来町する前にご相談ください。

【副業】

協力隊員としての活動に影響がないことを前提として、副業に制限はありません。既に個人で事業を行っている方、サイドビジネスを検討している方も応募することが可能です。

【その他の地域活動】

隊員は、地域活性化に資する人材として、次に掲げる地域活動等へ、可能な範囲で積極的に関わるものとします。

- (1) ブログやX、Facebookなどによる地域活動の情報発信
- (2) 自治会活動その他コミュニティ活動への参加
- (3) その他、地域活性化のために必要な活動

【地域おこし協力隊に関する制度について】

地域おこし協力隊への応募に際し、現地に短期間の活動体験等ができる「地域おこし協力隊インターン」制度があります。制度には、実施時期や応募条件がありますので、ご相談ください。

【制度概要】

地域おこし協力隊への応募を検討している方を対象に2週間～3カ月の間、現地で地域おこし協力隊と同様の活動に従事し、町での暮らしや活動のイメージをしてもらうことで、当町の地域おこし協力隊への応募を促進する制度。

＜活動報酬＞

活動日1日につき1万円以内（実績により活動経費の支給もあり）

※現地までの交通費（往復）及び期間中の生活費（食費、水道光熱費等）は自己負担。

【現地見学会について】

現地見学会を希望される場合は、随時対応いたします。ご相談ください。

※現地開催の場合は、交通費は自己負担となります。なお、P.8に記載の「③いらっしやい葛巻暮らし体験事業」のご利用もご検討ください。

※オンライン又は電話による情報収集及び相談を希望される場合も、随時対応いたします。ご相談ください。

8 応募方法

(1) 提出書類

応募用紙、活動目標（町のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面）を郵送してください。

(2) 応募締切日

随時受付しております（採用が決まり次第、募集を終了いたします）。

9 選考方法

(1) 書類選考

応募用紙、活動目標の記載内容で書類選考を行いますので漏れなく記載してください。
書類選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

(2) 面接審査

書類選考合格者は面接審査を行います。詳細は書類選考結果を通知する際にお知らせします。なお、面接場所は葛巻町内、またはオンラインとなります。面接場所までの交通費等の経費は自己負担となります。

(3) 隊員の決定

面接審査の結果は、面接審査受験者全員に文書で通知します。

(4) その他

- ①原則として、応募前に現地を見学し、詳しい活動内容の説明を受けていただきます。
日程は応募予定者と個別に調整いたします。県外の方の場合、事前見学には、交通費、宿泊費等の補助制度がありますので、お問い合わせください。
- ②選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

10 提出・問い合わせ先

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻16-1-1

葛巻町役場 いらっしやい葛巻推進課 岩間 謙二（いわま けんじ）

電話：0195-66-2111（内線441）

E-mail：kuzumaki1102@town.kuzumaki.lg.jp

※応募書類は書留郵便又はレターパックプラスで郵送してください。

<参考 URL>

■ 葛巻町役場

<https://www.town.kuzumaki.lg.jp/>

■ いらっしゃい葛巻推進課 (Facebook)

<https://www.facebook.com/irassyaikuzumaki>

■ いらっしゃい葛巻推進課 (X)

<https://x.com/irassyai658983>

■ 【YouTube チャンネル】 岩手県葛巻町 Kuzumaki,Iwate

葛巻町をもっと知りたい方はこちらの動画もご覧ください 

<https://www.youtube.com/@kuzumakimachi1>